

考える力を鍛える 数学の研究授業から

右の数字は、昨年度の県学習状況調査で、現在の2年生が数学に関して回答したものです。県平均よりもやや「数学嫌い」の生徒の割合が多いようでした。また、その理由には、「不得意」「分かりにくい」「興味が無い」が並んでいます。

森吉中学校では、1つの学級に複数の職員が入って授業をしたり、1つの学級を少人数に分けて授業をしたりして、一人一人のつまづきに対応し、一人でも多くの生徒が学ぶ楽しさに気付くことができるように、工夫しております。

先月30日、2年A組の数学の授業研究会がなされました。単元は「平行と合同」。事前に生徒の準備状況を把握して2つの集団に分け、須藤先生と荒川先生が指導してきました。

この日の学習課題は『平行線の間にある $\angle x$ の大きさはどう求めたらいいのだろうか』でした。右の図をじっくりと見つめて、ひらめいた生徒の口から飛び出した言葉は「補助線引けばいいんじゃないか」でした。授業を見ていて感心したのは、生徒がいろいろな補助線を引いていたことです。結局、5パターンほどの補助線のアイデアが出てきたようでした。

もちろん、どうやって求めればいいのか、思い浮かばない生徒も



いました。すると、須藤・荒川両先生

は以前に習ったことを活用したり、他の生徒に学ばせるためにペアやグループにしたりして、多くの生徒に「分かった」「こう考えればいいのか」と学ぶ楽しさに気付かせていました。

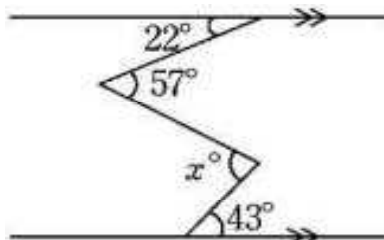
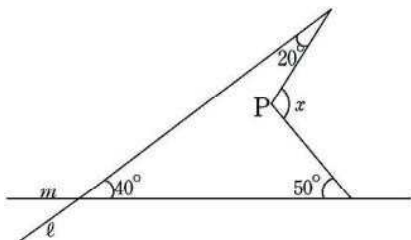
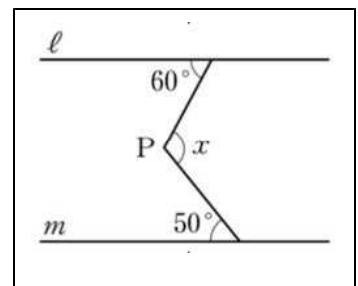
授業はこれで終わりません。更なる課題が生徒を待っていました。それが下の2種類の図形です。

○数学が好きだ ※ () は秋田県平均

当てはまる	25.8% (36.9%)
どちらかといえば当てはまる	32.3% (34.7%)
どちらかといえば当てはまらない	29.0% (21.4%)
当てはまらない	12.9% (7.0%)

○きれいな理由 ※ () は秋田県平均

内容に興味が無い	9.7% (2.4%)
分かりにくい	6.5% (5.0%)
考えるのがめんどろ	9.7% (3.2%)
不得意	16.1% (16.6%)



「補助線を引く」という武器を手に入れた生徒は、目を輝かせて課題に立ち向かっていました。意欲的に課題解決に向かう生徒の姿から、考える力の向上と数学への興味・関心の高まりを感じました。適切な支援をすることで、生徒は自ら考えるようになるのだということを再確認した授業になりました。

本校では、全職員で「分かる授業」「生徒の力を伸ばす授業」をめざして取り組んでおります。生徒の振り返りも参考にしながら授業を改善していますので、授業の様子をお子さんから聞いてみてください。

3年面接練習&高校説明会

12月3日(金), 1・2年生と保護者の皆様を対象に高校説明会を実施しました。また, 3年生は保護者の皆様と面接練習をしました。多数のご来校ありがとうございました。



高校ではどのような人材を求めているか, どんな勉強をするのか, 高校の先生に説明してもらいました。面接練習では, 基本的な態度について, 保護者の皆様に面接官になっていただき練習しました。

2021 森吉中重大ニュース

激動の令和3年もあと半月。そこで, 全校生徒に聞きました。「2021 森吉中学校重大ニュース」どんなニュースが印象に残っているのでしょうか。(複数回答)

【第1位】	内陸線の旅	(23人)
【第2位】	50周年記念式典・本城さんの講演会	(18人)
【第3位】	森川先生にお子さん誕生	(15人)
【第4位】	部活動完全燃焼・好成績をあげる	(14人)
【第4位】	トイレが洋式になった	(14人)
【第6位】	ワクチン接種で副反応	(13人)
【第7位】	登校バスのガラスにひびが	(11人)
【第7位】	修学旅行で泳いだ 食べた 笑った	(11人)
【第9位】	森中祭でがんばった	(9人)
【第10位】	1人一台タブレット配付	(7人)
【第10位】	テスト成績アップ/ライバルに負けた	(7人)
【第10位】	体育大会を実施できた	(7人)

【こんなニュースも心に残っています】

- ・モザイクアート&全校制作
- ・カメムシ大発生
- ・学習状況調査終了
- ・学年行事でカレーを食べた
- ・なべっこ
- ・学年行事で康楽館に行った
- ・グラウンドの照明が壊れた&直った
- ・ガラスを割ってしまった
- ・卒業までのカウントダウンが100日を切った
- ・オタマジャクシを育てた
- ・昼の放送のリクエストがほとんどスピッツかゴダイゴ
- ・立志の塔が新しくなった
- ・給食にサキホコレが出た



生徒が一生懸命にがんばったことや本当に楽しかったことが, 重大ニュースとして心に残っているようです。50周年式典やトイレの改修工事など, 今年ならではの出来事も入っています。来年こそは, 新型コロナウイルス感染症におびやかされない世の中になってほしいと願っています。